

2018年度産業カウンセラー試験 「修士」受験資格判定 申請について

◆ 産業カウンセラー試験「修士」による受験資格について

受験資格判定の結果、下記(1)または(2)の受験資格のいずれかに該当すれば受験資格「有」となります。

- (1) 大学院研究科において心理学又は心理学隣接諸科学、人間科学、人間関係学のいずれかの名称を冠する専攻（課程）の修了者であって、次号に定めるA群からG群（※1）までの科目において、1科目を2単位以内として10科目以上、20単位以上を取得している者。ただし、D群からG群の科目による取得単位は6単位以内とする。
- (2) 社会人として週3日以上職業経験を通算3年以上有し、大学院研究科において心理学又は心理学隣接諸科学、人間科学、人間関係学のいずれかの名称を冠する専攻（課程）の修了者であって、第3条第4号に定めるA群からG群（※1）までの科目において、1科目を2単位以内として4科目以上、8単位以上を取得していることを要する。ただし、D群からG群の科目による取得単位は2単位以内とする。本号に記載の職業経験とは、雇用形態を問わずすべての職業経験をいう。

（※1）受験資格に該当する科目群（A群～G群）につきましては、別紙をご参照ください

◆ 受験までの流れ

受験資格判定の申請 **2018年5月～2018年10月12日(金)消印分まで**

※「修士」の受験資格に該当するかどうか書類の審査を行います

※修士の修了見込みでは受け付ませんのでご注意ください。

※申請期間後の申請は受理いたしません。

受験資格判定結果通知書により、受験資格の有無をお知らせします

※受験資格判定の申請受付後、審査～結果通知書の発送まで約1ヶ月です。

※受験資格の有無は書面（郵送）でお知らせいたします。お電話やメールでのお問い合わせにはお答えできません。

※受験資格判定の結果のいかんに関わらず、結果についてのお問い合わせには応じられません。

受験要領の請求・受験申込み

※請求方法は2018年9月頃にウェブサイトにてご案内予定です。ご自身で受験要領を入手してください。

学科試験 2019年1月20日(日)

実技試験 2019年1月26日(土)・27日(日)のうち、指定された日（※日時の指定はできません）

◆「修士」受験資格判定の申請について

下記必要書類を送付先までお送りください。

受験資格(1)は①～⑥、受験資格(2)は①～⑦を提出してください

【受付期間】 2018年5月～2018年10月12日(金)消印分まで

【必要書類】

①～⑥は全員提出してください。⑦は受験資格(2)の方のみ提出してください

① 2018年度 産業カウンセラー試験「修士」受験資格判定申請書

② 受験資格審査料 1,080円(税込) (※お支払いにつきましては下記をご参照ください)

③ 修了証明書 (原本)

※修了見込みでの申請はできません

④ 単位取得証明書または成績証明書 (原本)

※受験資格に該当する科目群(A群～G群)につきましては、別紙をご参照ください

※審査を希望する科目名に下線またはマーカーをすること (原本に直接記入のこと)

※厳封されていても、開封してよい

⑤ 審査を希望する科目の内容がわかるもの(シラバス等) (コピー可)

※単位取得年度のもののみを審査対象とする。異なる年度のものは審査の対象となりません

⑥ 返信用封筒 (定形封筒＝長3サイズ、自身の住所氏名を記入のうえ、82円切手を貼付)

⑦ 職業経験証明書 (「修士」受験資格(2)で受験を希望する方のみ提出してください)

【受験資格審査料のお支払いについて】

お振込みにより1,080円(税込)をお支払いください。

※一旦おさめられた審査料は事由に関わらず返金を致しませんのでご注意ください

お振込み先 (ゆうちょ銀行備え付けの用紙にてお振込み下さい)

* 口座番号:00180-9-663222 加入者名:一般社団法人 日本産業カウンセラー協会

* 通信欄に「受験資格審査料」と記載、控えのコピーを申請書に貼付してお送りください

【送付先】

〒105-0004 東京都港区新橋 6-17-17 御成門センタービル 6階

一般社団法人日本産業カウンセラー協会 試験部 受験資格審査 係

(※郵送のみ受付いたします。メールやFAX、受付期間外のものを受理致しません)

【以下をご了承の上、申請してください】

- * 申請書類の到着から「受験資格判定結果通知書」の発送までに1ヶ月程度要します
- * 結果は書面でお知らせいたします。お電話やメールなどでの問い合わせにはお答えできません
- * 結果についてのお問い合わせには応じられません
- * 提出された書類は返却いたしません

【審査を希望する科目について】 科目群は下記のとおりです。

A群：産業カウンセリング、カウンセリング、臨床心理学、心理療法各論（精神分析・行動療法など）などの科目群
B群：カウンセリング演習、カウンセリング実習などの科目群
C群：人格心理学、心理アセスメント法などの科目群
D群：キャリア・カウンセリング、キャリア概論などの科目群
E群：産業心理学、産業・組織心理学、グループダイナミクス、人間関係論などの科目群
F群：労働法令の科目群
G群：精神医学、精神保健、精神衛生、心身医学、ストレス学、職場のメンタルヘルスなどの科目

- * 別紙A群～G群すべての科目の申請が必要ということではありません。また、受験資格に必要とされている科目数・単位数（10科目 20単位の申請、または4科目8単位）しか申請を受け付けないということではありません。
審査の結果、必要科目数と単位数（10科目以上 20単位以上、または職業経験の要件と4科目8単位以上）等の受験資格のいずれかに該当すれば、受験資格が認められます。

.....
ご不明点はメールにてお問い合わせください

メールアドレス : gkouza@counselor.or.jp

お名前、お問い合わせ内容、日中にご連絡可能なお電話番号をご記入の上、お送りください。

ご回答に時間をいただく場合がありますので、予めご了承ください。

<ご案内>

※受験資格に該当するかどうかのお問い合わせや申請科目に関するご相談には応じられません。

※シラバスのご提出がない科目については、審査ができない旨をご了承ください。シラバスの代替となる提出書類はご案内しておりません。シラバスが提出できないことについてのお問い合わせには応じられません。予めご了承ください。